

令和3年度 第50回 関東中学校ハンドボール大会要項

- 1 目的 東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
- 2 主催 関東中学校体育連盟 山梨県教育委員会 甲府市教育委員会
関東ハンドボール協会 山梨県ハンドボール協会
- 3 主管 山梨県小中学校体育連盟
- 4 後援 山梨県小中学校長会 公益財団法人山梨県スポーツ協会
公益財団法人甲府市スポーツ協会
- 5 期日 令和3年8月7日(土)～10日(火)
- 6 会場 小瀬スポーツ公園体育館
〒400-0836 甲府市小瀬町840番地
Tel 055-243-3111
甲府市総合市民会館 山の都アリーナ
〒400-0867 甲府市青沼3丁目5番44号
Tel 055-231-1951
- 7 参加資格 (1) 都県中学校体育連盟の学校に在学し、当該競技要項により関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加をする生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りではない。
(2) 同一年度の夏季大会参加については、全競技通じて一人1競技のみとする。
(3) 地区予選参加後に転校した場合、転出先での同一競技の出場は認めない。
(4) 大会参加料を納めること。(登録選手は、1人一律2,000円)
(5) 合同チームの大会参加については、「関東中学校体育大会合同チーム参加規程」により、参加を認める。
(6) 参加資格の特例
① 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各都県中学校体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会への参加資格を得た者。
② 参加を希望する学校は、以下の条件を具備すること。
(ア) 関東大会参加を認める条件
a 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
b 参加を希望する学校にあたっては、学齢・修業年限が中学校と一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
c 各学校にあたっては、部活動が教育活動の一環として日常継続的に責任ある教員・部活動指導員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。
(イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件
a 関東中学校体育連盟大会要項並びに規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
b 大会参加にあたっては、校長・教員・部活動指導員が引率するとともに、万一の事故の発生に備え、傷害保険に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
c 大会に参加する経費は、当該校が負担すること。
(7) 各都県参加チームは以下の通りとする

各都県参加チーム数

千葉男2、女2	山梨男2、女2	群馬男2、女2	埼玉男2、女2
神奈川男2、女2	茨城男2、女2	東京男2、女2	栃木男2、女2

(8) 個人情報の取扱い(利用目的)

大会主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

8 監督・引率 参加生徒の監督・引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。

9 種別及び参加人数 (1) 男子の部・女子の部
(2) 1チームの編成は、監督1名、役員3名、選手15名以内であること。
(15名の参加を認める。)

10 競技規則 令和3年度日本ハンドボール協会競技規則による。
(1) 競技時間 25分 - 10分 - 25分(同点の場合は、7mTCで勝敗を決する。ただし、決勝戦は第2延長、準決勝は第1延長まで実施する。7mTCは5人制とする。)
(2) 使用球 男子 日本ハンドボール協会検定球(2号)
女子 日本ハンドボール協会検定球(2号)とする。
(3) 競技方法 トーナメント方式とする。

11 表彰 (1) 優勝チームに関東ハンドボール協会杯(1年間保有)を与える。
(2) 優勝及び2・3位のチームには関東中学校体育連盟の表彰状とメダルを授与する。

12 日程・諸会議

都県競技委員長会議	令和3年8月	7日(土)	13:00~13:30	小瀬スポーツ公園	体育館サブアリーナ
審判会議	令和3年8月	7日(土)	13:30~14:05	小瀬スポーツ公園	体育館サブアリーナ
代表者会議・開始式	令和3年8月	7日(土)	14:10~15:00	小瀬スポーツ公園	体育館サブアリーナ
競技日	令和3年8月	8日(日)	9:00~18:30	小瀬スポーツ公園	体育館メインアリーナ 甲府市総合市民会館 山の都アリーナ
競技日	令和3年8月	9日(月)	9:30~16:30	小瀬スポーツ公園	体育館メインアリーナ
競技日	令和3年8月	10日(火)	9:30~16:30	小瀬スポーツ公園	体育館メインアリーナ

13 参加申込 所定の用紙に必要事項を記入し、E-mailにて送ること。その後、期日までに下記に申し込むこと。

(1) 提出書類 関東大会参加申込書
(2) 申込締切 令和3年8月1日(日) 午前必着
(3) 申込先 〒400-0807 甲府市東光寺二丁目8番1号
甲府市立東中学校内
第50回関東中学校ハンドボール大会実行委員会事務局
小松 理子 宛
TEL 055-233-1379
FAX 055-233-1378
E-mail komatsu-oaon@es-jhs.kai.ed.jp

(4) 参加料 2,000円(参加選手1人につき)は、大会実行委員会口座に振り込むこと。

山梨中央銀行 塩山支店 普通預金	881100
山梨県ハンドボール中学部	代表 金森 智絵

(5) 参加申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料の返金は行わない。

- 14 組合せ 令和3年8月1日(日)に関東中学校ハンドボール部都県代表者が抽選を行う。
- 15 付記 男女とも3位までのチームは代表権を得る。代表権を得た上位4チームは、第50回全国中学校ハンドボール大会へ、関東ブロック代表として出場する。(同一都県から2チームの出場を認める。)
- 16 宿泊 別紙宿泊要項に従い申し込むこと。適切な危機管理の対応のため、第50回関東中学校ハンドボール大会実行委員会が指定する業者、YBS T&L・近畿日本ツーリスト関東甲府支店を通じて申し込むこと。
- 17 その他 (1) 出場チームは、必ず引率責任者(出場校の教員)によって引率すること。
(2) 引率責任者は、選手全ての行動に対して責任を負うものとし、選手は中学生としての本分を忘れてはならない。
(3) 外部指導者については、全国中学校大会に準じて1名までとする。(他中学校の教職員は外部コーチと認められない。)
(4) ユニフォームは、濃淡のはっきりした区別のできるものを2着用意すること。背番号は大会申込書と一致すること。(GKは色違いを3着用意することが望ましい。)
(5) メンバー変更は、8月7日(土)の代表者会議までとする。変更用紙は事前に配布する。
(6) 応援は引率責任者の管理のもと、マナーを守り、常識のある応援であること。(競技施設をたたいての応援は禁止する。)
(7) 体育館での両面テープ以外の使用を禁止する。(コールドスプレーの使用は可とする。)
(8) フロアでの水分補給は、こぼれないような容器に入れ所定の場所で行う。
(9) 開会式、閉会式は実施せず、代表者会議後に開始式を行う。また、準決勝、決勝終了後に男女それぞれで表彰を行う。
(10) 大会期間中の怪我については、応急処置のみを行う。発熱などの疾病については、病院の紹介を行う。なお、参加者は健康保険証を持参する。
(11) 大会期間中における参加者の傷害等は、学校教育活動内であるので、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- 18 感染対策 (1) 出場校の選手及び引率者等は、大会前後2週間分(4週間)の体調を体調記録表に記録し、健康管理に努めなければならない。また、参加チームは、大会当日毎日受付時に、学校同行者体調記録表を提出すること。
(2) 大会期間中、選手や引率者等に風邪の症状(発熱(37.5℃以上)、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等)や倦怠感、味覚嗅覚の異常など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、そのチームの大会参加を認めず、棄権とする。また、対戦した相手チームの選手や引率者などに同様の症状がある場合、そのチームの大会参加を認めず、棄権とすることもあり得る。
(3) 参加チームの選手及び引率者等全関係者は、大会中は競技実施時(ウォーミングアップ含む)及び食事中を除いて基本的にマスクを着用し咳エチケットを徹底しなければならない。
(4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、公益財団法人日本ハンドボール協会が定める、感染拡大防止ガイドラインを基に、本大会の「感染防止対策ガイドライン」に従って大会を開催する。
① 体育館への入場は以下の者のみとし、無観客で開催する。
出場登録選手・監督・コーチ・マネージャー、大会役員、競技役員
② 参加者が一堂に会して密状態になるのを避けるため、開閉会式は行わない。
③ 閉会式は行わず、準決勝・決勝が終了したところで随時表彰を行う。
※本大会のガイドラインは随時改訂していくので、最新版を確認すること。